

2023年度日本医師会生涯教育シンポジウム プログラム

日時：2024年3月20日(水・祝日)14:00~16:10

場所：日本医師会館（オンライン開催）

1. 開会 (14:00)

司会：日本医師会常任理事 釜范 敏

2. 挨拶 (14:00~14:10)

日本医師会会長 松本 吉郎

3. シンポジウム (14:10~16:10)

座長：日本医師会常任理事 釜范 敏

テーマ「画像診断、最前線！ー放射線科医の不足はこの様にして生じた。そしてAIはその助けになりえるのか？」

講演1 五島 聡（浜松医科大学医学部附属病院放射線診断科 教授） 20分

講演2 稲岡 努（東邦大学佐倉病院放射線科 准教授） 20分

講演3 大野和子（京都医療科学大学放射線技術科 教授） 20分

講演4 城戸輝仁（愛媛大学大学院医学系研究科放射線医学 教授） 20分

講演5 山田 恵（京都府立医科大学大学院放射線診断治療学 教授） 20分

総合討論 20分

4. 閉会 (16:10)

2023年度日本医師会生涯教育シンポジウム(web講習会)

1. 目的：画像診断の進歩は著しい。画像診断は診断機器と診断技術が車の両輪であり、どちらも欠くことはできない。画像診断機器にはX線、CT、MRI、核医学（RI）、超音波装置などがあるが、近年では、3D立体映像化や放射線を用いる機器では被ばく量の低減など改良、改善が進み、医療者のみならず患者にとっても有用かつより安全なものとなっている。

画像診断は患者の体外から体内の状態を知る技術であり、治療方針の決定や低侵襲の治療に無くてはならない。画像診断の進歩は患者の早期回復やQOLの向上に資するものであり、この講習会をとおして最新の画像診断について知識を深めていただきたい。

2. 主催：日本医師会

3. 開催日：2024年3月20日（水・祝日）14時～16時10分

4. 内容：プログラムのとおり

5. 開催形式：オンライン開催（日本医師会web研修システムを使用したライブ配信）
※オンデマンド配信はいたしません。

6. 参加対象：医師

7. 申込方法：参加希望者は下記URLの「日本医師会Web研修システム」応募フォームに必要事項を入力して申し込む。

<https://seminar.med.or.jp/Workshop/CourseDetail/MTMzMDg-F>



8. 申込期間：2023年12月1日（金）13：00 ～ 2024年3月13日（水）23：59
※定員（2,000名）になり次第締切

9. 参加費：無料

10. 日本医師会生涯教育制度の単位付与：2単位、CC：15

※日本医師会Web研修システムにより視聴ログをとり、出席が確認された参加者は「全国医師会研修管理システム」に自動的に登録される。

11. 問合せ先：①申込やログイン、視聴などweb研修システムに関する内容

日本医師会web研修システムコールセンター：0570-003-102

対応時間 水曜日、木曜日：17時～21時 土曜日：13時～17時

日曜日：12時～18時

研修会当日（2024/3/20）に限り：10時～18時

②取得単位の取り扱い等生涯教育制度に関する内容

日本医師会生涯教育課 e-mail：syogai@po.med.or.jp